

次の10年へ成長への飛翔

躍動 薩摩川内

薩摩川内市長

岩切 秀雄



平成27年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、相次ぐ大型台風の襲来や地震の発生、大規模な土砂災害や火山噴火などによる自然災害が全国各地で発生し、自然の脅威・猛威を痛感した1年でありました。

一方、本市の市制施行10周年の節目の年にあたり、次の10年に向け礎となる極めて重要な一年でもありました。

本市の主な動きとしては、観光では、4月に川内甕島航路を開航し、公設民営方式による「高速船甕島の就航をはじめ、シャトルバス(大型電気路線バス)や川内港ターミナルなどを整備し、川内駅から甕島までを「甕島観光ライン」と位置付け、市内外からの観光誘客を図りました。

次世代エネルギーでは、市民の皆さまにエネルギーに対する理解を深めていただくために、川内駅東口に「スマートハウス」を整備し、10月から一般公開を開始いたしました。

農林水産業の六次産業化では、2農林漁業者などの実施計画が承認され、取り組みが本格的にスタートいたしました。

社会基盤整備では、3月に念願の「市道横馬場・田崎線鉄道立体交差部」が完成し、中心市街地と郊外住宅地を結ぶ幹線道路として供用を開始しました。また、川内川市街部改修などの建設促進にも引き続き努めました。

川内原子力発電所1・2号機の再稼働に關しましては、政府の方針に対して理解を示しました。今後、国に対し厳格な審査の継続と事業者への指導・監督の強化をお願いするとともに、事業者である九州電力株式会社に対しては、関係法令に基づく審査などへの適切な対応とさらなる安全性への向上に、不

断の取り組みを強く要請してまいります。

その他、市制施行10周年記念式典をはじめ、NHKスポーツパーク「松岡修造のテニスパーク」などの関連事業、防災活動拠点としての新消防庁舎の落成、5社の企業誘致「旧増田家住宅」の国の有形文化財指定などもありました。また、市制施行後初めて名誉市民の称号を市議会の同意をいただき、「初代薩摩川内市長の森卓朗氏」と「元務大臣故松

下忠洋氏」に贈呈いたしました。

さて、今年は、3月に南九州西回り自動車道高江・都間の開通が見込まれており、これ

まで以上に人や物の流れが促進されることによる経済効果も大いに期待されます。また、「甕島長目の浜及び濁湖群の植物群落」の国の天然記念物指定や甕島が国定公園として指定される予定もあり、これを観光の振興に生かし、定住促進や雇用の創出にも繋げてまいります。

また、鹿児島県で「第30回国民文化祭」がごしま2015」が開催されます。さまざまなイベントを通して、本市の文化の振興を図るとともに、全国へ情報発信してまいります。

さらに、現在策定中の第2次市総合計画に基づき、観光・次世代エネルギー・食品ビジネスなどの地域成長戦略を加速し、時代の変化に即応した迅速・的確な市政運営を進め、次の10年へ向け成長への飛翔となる1年にしてまいります。

今年未年です。「ひつじ」は群れをなすことから「家族の安泰」を表すとされ、いつまでも「平和に暮らすこと」を意味しています。本年が皆様にとりまして幸多き一年となりますよう祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

平成26年

主な出来事

「平成26年 主な出来事」のコーナーでは、平成26年1月から12月までにあった主な出来事について抜粋して掲載します。

Satsumasendai 2014 topics

Satsuma sendai topics 02



下甕島から竜脚類恐竜(植物食恐竜)化石を発見

2月、平成24年に鹿島町で行われた化石発掘調査で採取された歯の化石が、研究の結果、竜脚類恐竜(植物食恐竜)の歯である可能性が高いとして発表されました。これは、細長い円錐形で先端にV字状の咬耗面をもっていることなどが決め手となりました。これまで下甕島からは獣脚類恐竜の歯や肋骨、角竜類の歯なども発見されています。

Satsuma sendai topics 01



市制施行10周年記念式典・松岡修造のテニスパーク



10月、平成の大合併で県内第1号となった薩摩川内市の10周年を祝い、記念式典を挙りました。式典では、市政発展のため永年献身的に尽力された方々に対し、感謝状を贈呈しました。また、平佐西小学校児童の吹奏楽演奏、薩摩川内市少年少女合唱団の市民歌斉唱および薩摩川内おどり太鼓の方々による太鼓演奏が式典に花を添えました。

また、市制施行10周年のシンボル事業として、「松岡修造のテニスパーク」が、NHK鹿児島放送局との共催で5月に開催されました。会場では、キッズクリニック、一般クリニック、修造にチャレンジなどのコーナーがあり、熱血漢あふれる同氏の指導を受けていました。ミニトークも開催され、約1300人の参加者は話に聞き入っていました。

Satsuma sendai topics 03



九州新幹線・肥薩おれんじ鉄道開業10周年記念式典を開催

3月、川内駅で九州新幹線と肥薩おれんじ鉄道開業10周年を祝う式典が行われました。式典では、岩切秀雄市長が「新幹線やおれんじ鉄道を利用し、甕島まで足を延ばしてもらおうように取り組みたい」と述べ、くす玉を割って祝いました。また6月には、川内駅で開業100周年記念式典が開催され、西口駅前広場でさまざまな記念イベントが行われました。